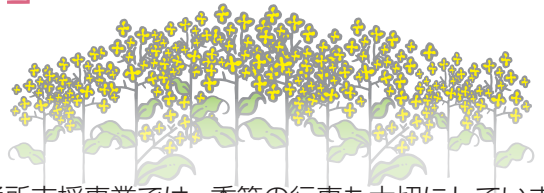




通所支援事業

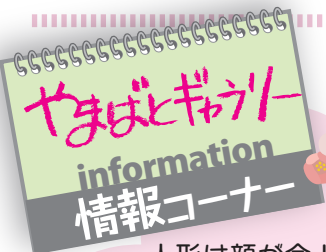
「豆まき」

2月といえば節分。通所支援事業でも、豆まきをしました。「おにはそと〜 ふくはうち〜♪」と職員の大きなかけ声にあわせて、豆に見立てたお手玉を段ボールで作った鬼に投げました。通所支援事業の利用者さんたちは、みんな心が優しい?!ので、なかなか鬼に向かって投げることができず、当たりません。それでも、一生懸命豆(お手玉)を投げる姿は、とても素敵で、ほほえましい雰囲気を作ってくれていました。



通所支援事業では、季節の行事も大切にしています。当たり前に行事ができること、「昨年の豆まきは〇〇だったね」と懐かしむことができること等は、本当に有難いことですね。ぜひ、皆さんも「当たり前」を実感しに通所支援事業へ遊びに来てみませんか。

(主任児童指導員 丸澤 由美子)



「灯りを付けましょ
ぼんぼりに……」
今月の作品は、
ひな飾りです。

人形は顔が命！患者さん達は頑張つて描きました。人形は作った人に似るといいます。美男・美女のひな人形。5病棟の患者さん達の個性がたくさん詰まったひな飾りをぜひ、見に来てください。

(児童指導員 筒井 皓太)

5病棟の生活のひとコマ 45



2月のお誕生会は、
豆まきゲームをしました。
みんなで悪い鬼を退治するため、
ねらいを定めて「エイ！」と豆をまきました。
患者さん達は、声を出して応援したり、
手を叩いて喜んだりして
楽しい時間を過ごすことができました。
(児童指導員 筒井 皓太)

